

使用する前に必ず同梱されているリチウムイオン電池を本体に入れて下さい。(P.3参照)

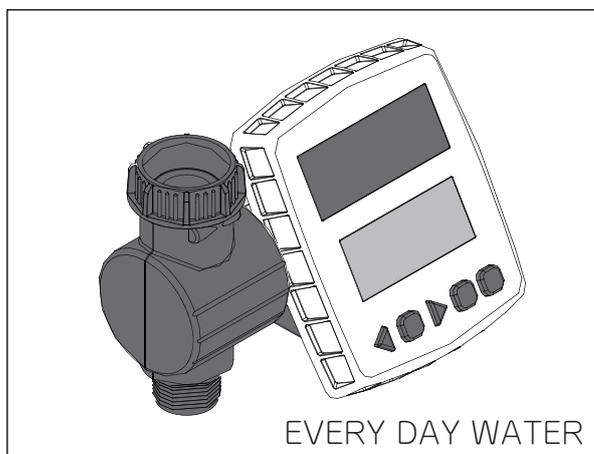


C10SL001/C10SL050

【C10SL100/C10SL150 壁面アダプターセット】

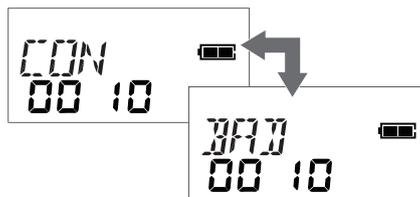
ソラクア ソーラー発電式コントローラー

この度は「ソラクア」をご購入頂きありがとうございます。
ご使用前に本書をよく読み、注意事項を守りご使用下さい。
また、本書は大切に保管しておいて下さい。
万一不具合、不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。



⚠️ 水が出ない場合

液晶画面に「CON」⇔「BAD」が交互に表示される際は、操作盤部品と電磁弁部品の噛み合いが良くない場合があります。奥まで差し込んで下さい。



2ページ、8ページもご参照下さい。

日常ご使用して頂くお客様へ



- ◆本製品はソーラー(太陽光)発電によって、得た電力を動力源にしています。
設置場所の検討、定期的な電池残量の確認をお願い致します。
【2ページの注意事項も合わせて確認下さい。】
- ◆冬季に凍結の恐れがある場合は、蛇口接続部分を外して、電磁弁内に残っている水を抜いて室内にて保管して下さい。
- ◆機械設備の為、正しい使用方法及び状態でも故障する可能性があります。
万一故障した場合、使用製品以外の損害が発生する事もありますので、
設定通りに作動しているか、水の出具合に漏水等の異常は無いか、
散水箇所の植栽等に大きな変化は無いか必ず日常点検を実施して下さい。

取付工事担当者様へ



- ◆配送時の衝撃等で電磁弁が開いている場合があります。
お手数ですが手動操作をして復旧して下さい。
- ◆説明書と巻末の製品保証書は、必要事項を記入の上、工事完了後は必ず管理者様、施主様(日常操作可能な方)にお渡し下さい。
お手数をお掛けして申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。

— 庭にもっと快適を —



本社

〒455-0025 名古屋市港区本星崎町字南3998-31

TEL:052-829-0800 FAX:052-829-0801

Email info@globen.co.jp

コントローラー設置日: 年 月 日

1. ご使用の前に

取扱説明書に記載する表示について

本書には安全に関する重大な内容を表記してあります。
表示と意味は以下のようになっております。



警告

警告事項を守らない場合には死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- 本製品は自動散水制御専用の機器です。違う目的に使用したり、改造しないで下さい。
- 電池切れによる停止や誤作動などの原因で、使用製品以外に深刻な損害の出る事があります。必ず日常点検を行い、電池切れや誤作動がないか確認して下さい。
- 本製品を使用する場合は水道水をご使用下さい。汲み上げた水の場合は機器に不具合や誤作動が生じる事があります。
- 冬季など凍結により内部電磁弁が破損する恐れがあります。蛇口から取り外して電磁弁内の水抜きを行って下さい。

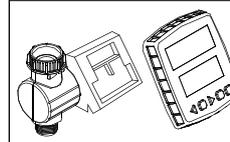


注意

注意事項を守らない場合には、怪我をしたり、製品が損傷する場合があります。

太陽光発電 についての お願い

- 本体は平均して、1日5分以上の直射日光で充電するのが理想です。
- 設置は、なるべく南側にし日光を遮る物は少なくして下さい。
- 日照が確保出来ない場合には、操作盤部品を電磁弁部品から外して1週間に1度、日当たりの良い場所で充電して、ご使用下さい。



本体は簡単に取り外し可能、金属部は保護して下さい。両面テープで固定して下さい。

※金属部分に水分などが付着しない様、ビニール袋などで保護して下さい。

- 散水機器の使用は上水道もしくは、清水を必ず使用して下さい、井戸水、雨水などの場合には十分にろ過を行ってから使用して下さい。ろ過が不十分の場合には機器の動作不良の原因になります。
- 散水機器を使用時の薬剤散布は行わないで下さい。
- 散水機器のフィルター、本体の汚れは必要に応じて水で洗浄して下さい。溶剤、薬品は使用しないで下さい。
- 付属の専用簡易保護カバーは凍結を完全に防止する物ではありません。
- リチウムイオン電池、センサーは当社指定の物をご使用下さい。
- グローベン自動散水システムは散水機器に適した範囲の水圧でご使用下さい。水圧が基準範囲外の場合、散水が機能しなかったり、機器が破損する場合があります。水圧が高い場合は給水側で水圧調整を行うか、専用の減圧弁をご使用下さい。適切な水圧については下記をご参照下さい。

使用水圧

ドリップチューブ、簡易ポイントタイプ: 150~300kPa
※コントローラー本体の作動水圧は100kPa~500kPaです。

- グローベン自動散水システムは散水を補助するものです。使用中に植物等に被害が生じて、当社は責任を負いかねますので予めご了承頂く様お願い申し上げます。
- 設置の際には以下の場所を避けて下さい。機器が誤作動する場合があります。
 - 高周波ノイズ・電界・磁界の強い場所
 - 振動や衝撃の発生する場所
 - 湿気や粉塵、腐食性ガス（アンモニア、亜硫酸等）のある場所
- コントローラーを取り外した後に、戻す際には必ず奥まで差し込んで下さい。差し込みが緩いと正常に動かない上に、雨水など金属部分にあたりサビや故障の原因となります。

製品保証について

本製品の製品保証については、巻末の保証規定をご参照下さい。

梱包内容

注文内容によって同梱品が異なります。お手数ですが、設置前にご確認下さい。

立水栓用

C10SL001
センサー無し

C10SL050
センサー付き

●コントローラー本体

取り付け方法によって使用しない部品があります。

●蛇口メタルアダプター

C10SBK520



●16mmアダプター

クイックメネジアダプター-20A
C10PJ726



●簡易保護カバー



●専用電池、ネジ



以上各1個：電池とネジ以外は本体パッケージと別に同梱されています。

散水栓用 追加オプション

ソラクア用壁面アダプターセット

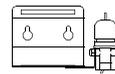
C10SL100
センサー無し

C10SL150
センサー付き

※壁面アダプター
センサー無し



センサー付き



※耐圧ホース



※両オスニップル



※取付用ビス：4本

壁面に合わない場合は別途ご用意下さい。

各部の名称

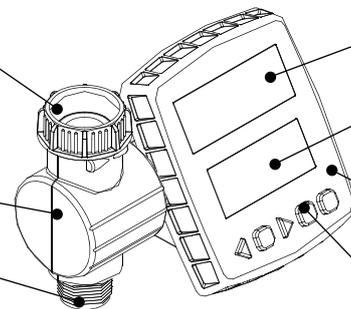
⚠ ソラクア本体は操作盤部品と電磁弁部品に分かれます。

20Aメネジ（入側）

部品を外すと25Aで使用可

電磁弁部品

20Aオネジ（出側）



太陽光パネル

液晶パネル

操作盤部品

設定ボタン

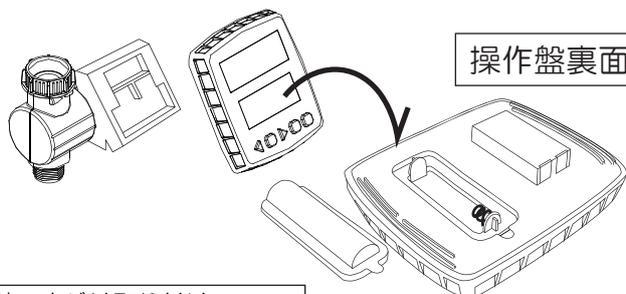


操作盤部品の詳細は
9ページも合わせて
ご参照下さい。

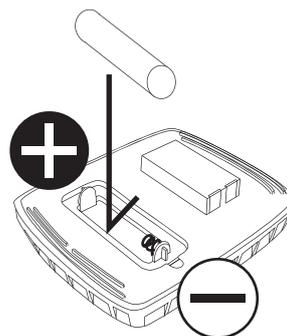
リチウムイオン電池の入れ方

①操作盤部品を電磁弁部品から取り外して、裏側の電池フタを開けます。

②付属の電池を＋の電極方向に注意して入れて、フタを元に戻し、付属のネジで固定します。電池を入れたら電磁弁部品に取り付けします。



出荷時、ネジは取り付けしてありません。本体と一緒に梱包してあります。



電池を入れた直後は、画面に上記表示がされます。9ページ以降を参照に各設定を行って下さい。

【#1】を押すと設定開始します。



- ・『#1 プラスドライバー』を別途ご用意の上、必ず付属のネジを固定して下さい。
- ・故障や事故の原因となりますので、付属している電池以外の物を使用しないで下さい。
- ・本体と電磁弁部分は奥までしっかり差し込んで下さい、動作不良や故障の原因となります。

2. 取り付け

⚠ 注意事項

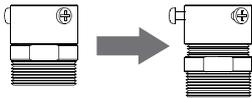
- ・ネジ部分にはゴムパッキンかシールテープが必要です、ゴムパッキンは密着するように奥までねじ込んで下さい。
- ・配送時の振動で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手で散水停止の操作をして下さい。

立水栓への取り付け

【C10SL001/C10SL050】

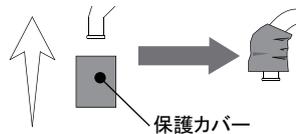
※追加オプションがある場合は、5ページ以降もご参照下さい。

- ① 蛇口アダプターの下部とビスを緩めます。



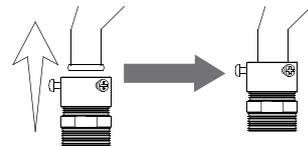
自在水栓、角口水栓には
取り付けられません。

- ② 保護カバーを蛇口側にかぶせ、先端を出します。



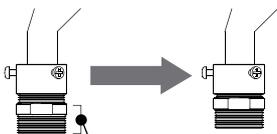
保護カバー

- ③ 蛇口に取付けてビスを3方向から均等に締めます。



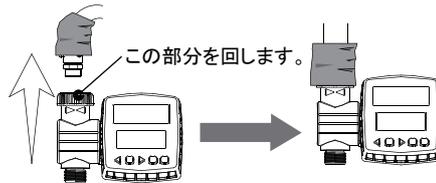
平行に取り付けて、最初は指で締めていき
最後にドライバーで締めて固定します

- ④ アダプター下部を締めてパッキンを密着させます。



この部分を回します。
最初は指で締めて、仕上げに
レンチで締めて固定します

- ④ 蛇口アダプターと本体を取り付け、保護カバーを下げます。



この部分を回します。

⚠ 保護カバーについて

保護カバーは合成繊維で出来ており、若干の保温効果があります。ただし、凍結を完全に防止する事は出来ませんので冬季はコントローラー本体を蛇口から取り外して下さい。

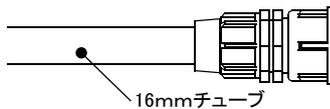
⚠ 取り付け角度

30度以内

設置する際に30度以上の傾き（全方向）のある状態で取り付けがあると故障の原因となる恐れがあります。

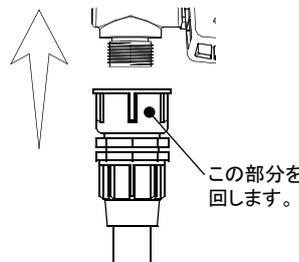


- ④ 16mmアダプターに別売のチューブを取り付けます。（下記参照）



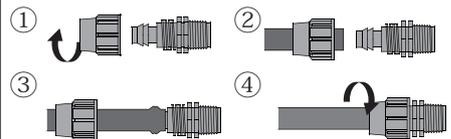
16mmチューブ

- ⑤ 16mmアダプターを取り付けます。



この部分を回します。

チューブとクイック継手の接続順序

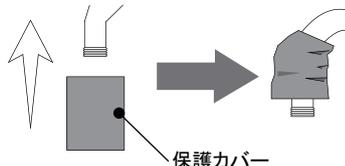


キャップを外して、チューブに通した後、チューブを奥まで差して、キャップを戻します。

・蛇口の先端がネジ形状の場合

取り付けをする蛇口の先端がネジの場合、別売の平行プッシング(C10SBK2013)を使うと、簡単に取り付けが出来ます。

- ① 保護カバーを蛇口側にかぶせ、先端を出します。

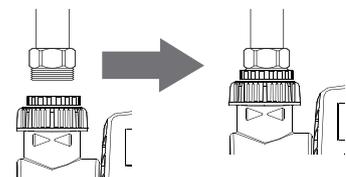


保護カバー

- ② 平行プッシングを蛇口に取り付けます。



- ③ コントローラー本体を取り付けて保護カバーを下げます。



※5～7ページは追加オプションの説明となります、必要が無い場合は、8ページへ。

2.

取り付け <追加オプション>

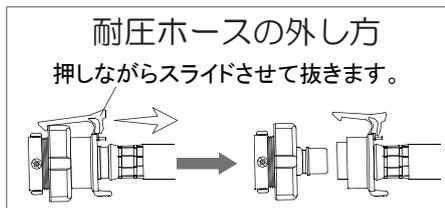
⚠ 注意事項

- ・ネジ部分にはゴムパッキンかシールテープが必要です、ゴムパッキンは密着するように奥までねじ込んで下さい。
- ・配送時の振動で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手で散水停止の操作をして下さい。

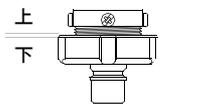
壁面アダプターの取り付け 【追加オプション:C10SL100/C10SL150】

⚠ レインセンサーがある場合は先に結線を行って下さい。

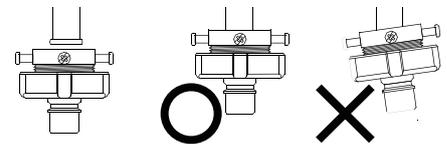
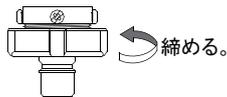
① 耐圧ホースから口金を外します。



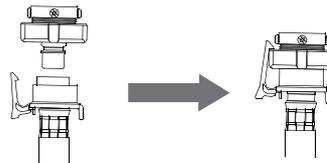
② 口金の上下部品をゆるめて2mm以上開けます。



③ 口金のビスをゆるめた後に蛇口に水平に当てて、ビスを均等に締め付けします。

④ 口金のゆるめた部分をしっかりと締めます。
(パッキンが蛇口に当たる様に)

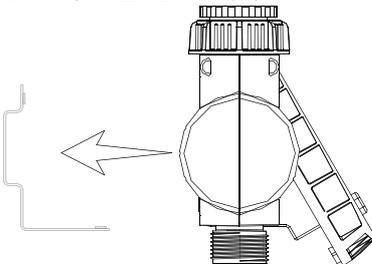
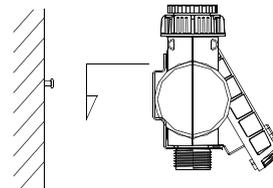
⑤ 口金にホースを差し込みます。



⚠ 耐圧ホースについて

耐圧ホースの脱着部分は専用の形状になっています。市販のワンタッチ脱着継手は取り付けられない場合がありますのでご注意下さい。

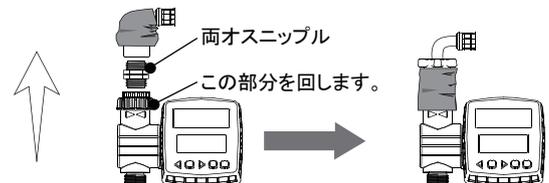
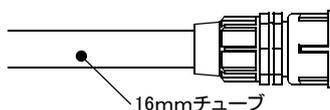
⑥ 壁面用アダプターの両面テープの台紙をはがして、本体の背面に取り付け、付属のビス2本で固定します。

⑦ 柱や壁面などにビスを取り付け、頭を少し出して、引っ掛けます。
壁材に応じてビスやアンカーは別途ご用意下さい。

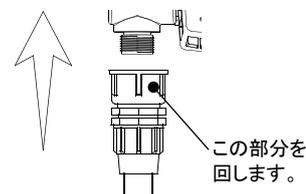
⑧ 保護カバーを耐圧ホースの先端にかぶせて、ネジ部分を出します。



⑨ 耐圧ホースと本体を付属のニップルで取り付けて、保護カバーを下げます。

⑩ 16mmアダプターに別売のチューブを取り付けます。
(4ページ参照)

⑪ 16mmアダプターを取り付けます。



2.

取り付け <追加オプション>

⚠ 注意事項

- ネジ部分にはゴムパッキンかシールテープが必要です、ゴムパッキンは密着するように奥までねじ込んで下さい。
- 配送時の振動で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手動で散水停止の操作をして下さい。

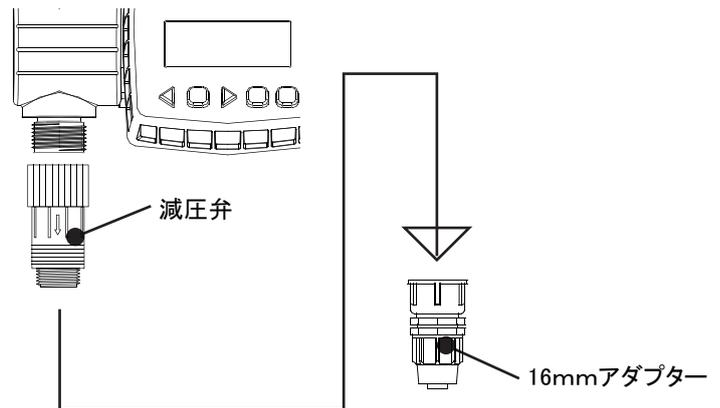
減圧弁の取り付け

【追加オプション: C10SBC110】

本体とネジ口金の間に減圧弁を取り付けします。
ホースコネクターと16mmアダプターをそれぞれ取付けて差し込みます。
(右図参照)

⚠ 以下の場合には、減圧弁側面から水が出ます。

- 規定以上の高水圧負荷が掛かり、減圧弁の機構が破損した場合
- 減圧弁入り側のゴムパッキンに異物が噛んだまま接続がされている場合
(ゴムパッキンが密着していない状態)



レインセンサーの接続

【追加オプション: C10SW502】

⚠ 機種によりセンサーの取り付け位置が異なります。

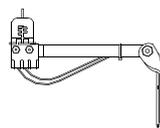
本体に取り付ける場合

C10SLO50：センサー結線取付済、センサー設定済みです。

C10SL150：センサー結線取付必要、センサー設定必要

壁面に取り付ける場合

C10SW502：センサー結線取付必要、センサー設定必要



センサー本体に付いているブラケット金具で壁面などに固定します。

水栓が軒下などにあつて、センサーに雨が当たらない場合や、センサーを離して設置をする場合が該当します。冬季は操作盤部品を取り外した時は、電磁弁部品のケーブル結線部を保護して下さい。

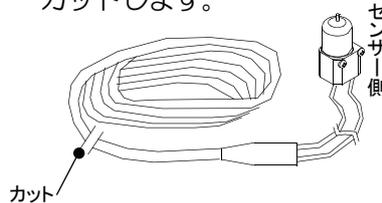
レインセンサーの接続の続き <追加オプション>

- ①センサーを壁面などに固定します。
(ビスはセンサーに付属)

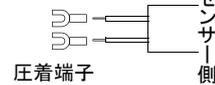
⚠ センサーについて

レインセンサーの本体が
雨に当たらない場所にあると
十分に機能しません。

- ②センサーの結線を最適な長さに
カットします。

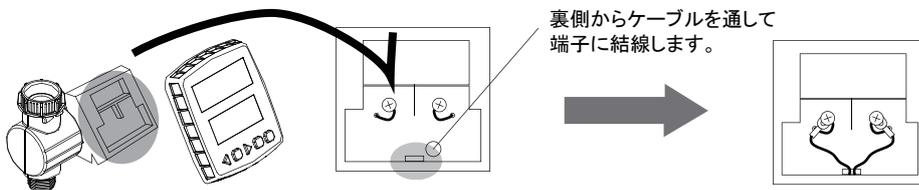


- ③センサー用ケーブルに
圧着端子を取り付けます。



圧着端子(別売)などを使用して、
接続して下さい。

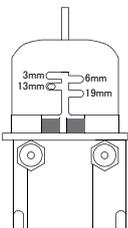
- ④操作盤部品を取り外して、センサーを取り付けて、元に戻します。



操作盤部品と
電磁弁部品は
奥までしっかり
入れて下さい。

レインセンサーの感知雨量調整

- ◆レインセンサーは自動散水を中止させる感知雨量を4段階で調節出来ます。
(3mm、6mm、13mm、19mm)



感知雨量の調節を行う場合には、センサーキャップを回転させ、希望する降雨量の位置に設定します。強くひねるとピンが壊れるのでご注意下さい。センサーが作動して、散水を中止した後の復旧時間は天候状況で変化します。センサーキャップ下の換気孔のリングを回して、開き具合を調整すると乾燥までの復旧時間が調整出来ます。

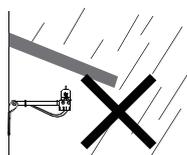


センサー設置場所についての注意事項

本製品は『土(水を撒く場所の土壌)』と『センサー(内蔵の検湿板コルク)』との水分に対する湿潤や、湿った状態からの乾燥具合が似ている事を利用して、検湿板コルクがセンサー内部のスイッチを干渉する仕組みになっております。検湿板コルクは消耗品です。(詳細は13ページをご参照下さい。)

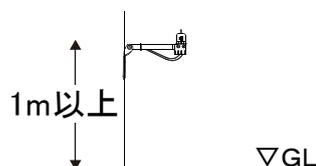
日当たりや風通しの良い場所では検湿板コルクが早く乾き、日陰で風通しが悪ければ検湿板コルクの乾きが遅くなり、散水の停止期間が長くなります。以下の場所は避けて設置して下さい。

軒下や物陰になる場所



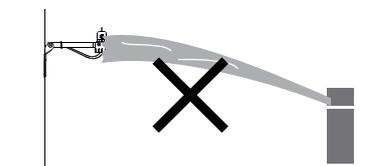
屋根や軒下で雨が当たらない
場所【センサーが働けません】

子供が触れる低い場所



子供や動物が触れる高さの場所
(低くなる場合はセンサーの作動を
定期的にご確認下さい。)

雨以外の水が掛る場所



雨以外の水分(散水の水や家庭
排水など)が掛る事が想定される
場所

3. 操作方法

液晶表示とコントローラーの状態

このコントローラーは液晶で現在の状態が確認出来ます。

現在時刻を表示（自動散水待機）



自動散水待機の時は現在時刻などが表示されます。
上の例は

- ・ 火曜日 13時34分（本日の現時刻）
 - ・ 散水回数：1日2回設定済
- ※時間と分の間の「:」は点滅を繰り返します。

散水時の液晶表示



実行中のプログラム（PROG）と残り時間を表示をします。
※時間の右側のマークは点滅します。

センサー作動時の液晶表示



スイッチをセンサー作動にして、降雨がありセンサーが働いている場合は現在時刻と、「RAIN」表示され、自動散水は行われません。手動運転は可能です。



レインセンサーについて 覚えておいて頂きたい事

レインセンサーの構造上、降雨時でも散水する場合、晴天時でも散水されない場合があります。以下のような場合は故障ではありませんので、ご注意ください。

- ① 散水開始時刻の直前や散水中に雨が降り出した時に水が出ている場合
- ② 散水開始時刻の数時間前にまとまった降雨があり、散水時刻になっても水が出ない場合
- ③ コントローラー本体がセンサーとの接続を認識するのに1分程度かかりますので、設定を切り替えした直後は、画面表示が変わらない場合があります。

システムオフ表示（散水休止）



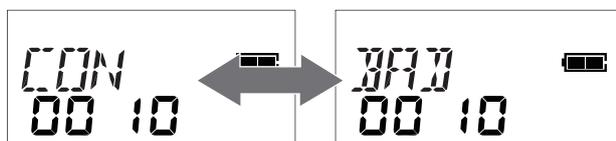
システムオフの設定をすると「OFF」が表示され設定を残したまま、自動散水は行われません。復旧手順は14ページをご参照下さい。

電池消耗時の液晶表示



電池が消耗すると電池のマークの残量表示が、無くなり散水出来なくなくなります。操作盤部品を陽のあたる所に置いて、充電して下さい。

本体接続不良の液晶表示



「CON」⇔「BAD」が交互に表示されます。操作盤部品と電磁弁部品が外れ掛けている場合があります。操作盤部品を奥までしっかり差し込んで下さい。



ソラクアは常時液晶が表示されます。液晶画面に何も表示されない場合や通常とは異なる表示の場合には、14ページのリセット操作を行って下さい。17-18ページのよくあるQ&Aもご確認下さい。症状が変わらない場合には、本体故障などの異常が考えられますので、ご連絡下さい。

3. 操作方法

操作方法

i. 現在時刻の設定	10	v. システムオフ【散水休止】	14
ii. 散水プログラムの設定	11	vi. リセット	14
iii. 散水プログラムの確認	13	vii. 手動散水	14
iv. センサーの設定	13		



- ・設定中でもボタンを20秒程押さない状態が続くと、自動的に待機状態に切り替わります。
- ・設定をやり直す場合、間違えた場合は最初から行います。
- ・本書の操作方法是現在時刻の表示から行う場合を記載してあります。

操作盤部品

決定ボタン

設定した内容を決定して、記録します。

増減ボタン

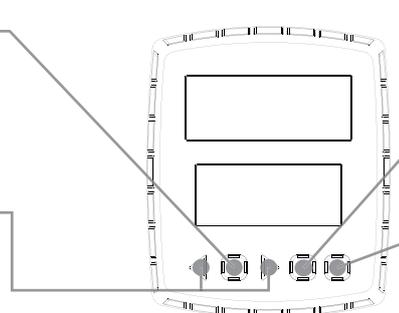
時間などの増減や変更をします。

メニューボタン

押す度に設定のメニューが切り替わります。(下記参照)

手動ボタン

手動散水の開始、手動散水の停止を行う場合に使用します。(14ページ参照)



液晶画面

・曜日

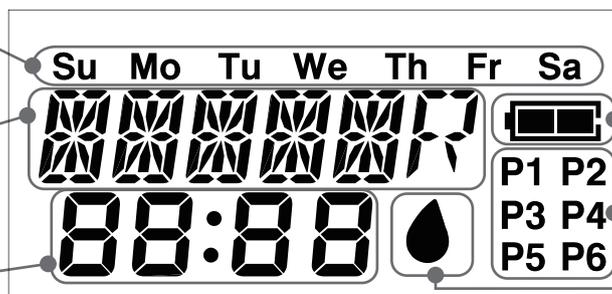
現在の曜日を表示します。

・状態表示

設定モードなどを表示します。

・時刻/時間

時刻/時間を表示します。



・充電残量

充電電池の残量を表示します。

・プログラム

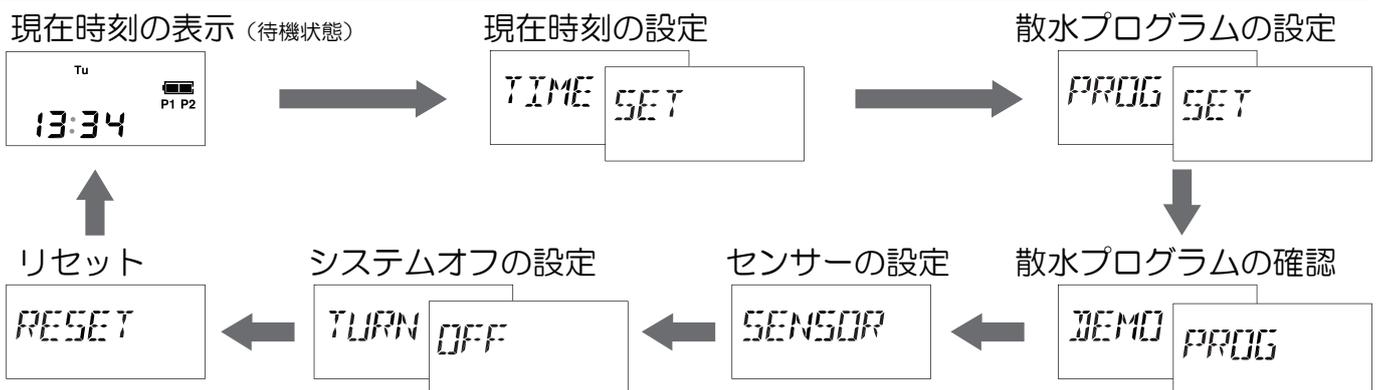
プログラム番号を表示します。

・散水中

散水時に点滅表示します。

メニューボタンサイクル

メニューボタンを押す度に切り替わります。



3. 操作方法

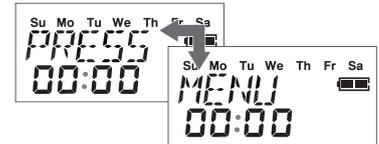
i. 現在時刻の設定



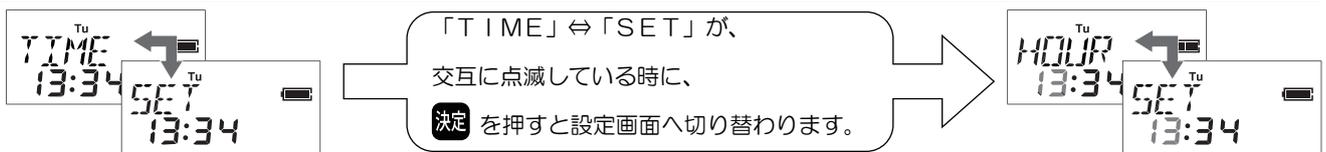
- ・ **決定** を一度押すとやり直しが出来ません。最初からやり直して下さい。
- ・ 設定中でもボタンを20秒程押さない状態が続くと、自動的に待機状態に切り替わります。
- ・ 設定をやり直す場合、間違えた場合は最初から行います。
- ・ ソラクアは24時間表示です、午前と午後は選べませんのでご注意ください。

ご購入後に
始めて、設定を
して頂く場合。

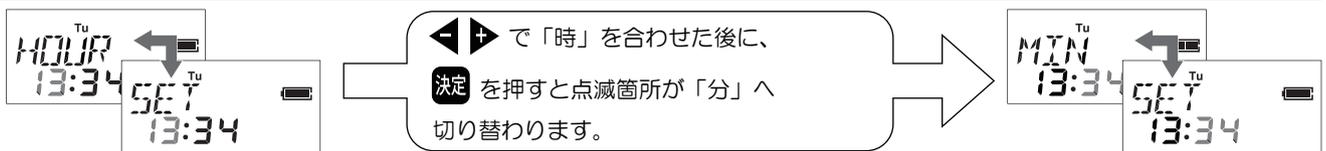
電池を入れた直後は、画面が右図の様に表示が
されます。 **決定** を押すと設定開始します。



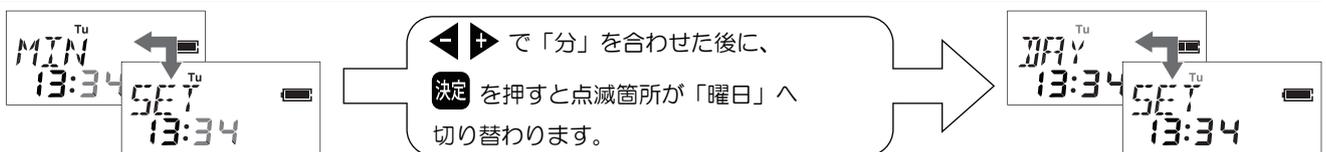
1 : **決定** を1回押して「TIME」⇔「SET」が交互に点滅している時に、**決定** を押します。



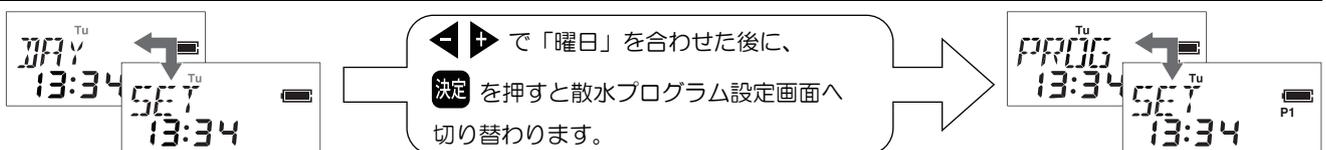
2 : 時を **決定** で合わせて、**決定** を押します。



3 : 分を **決定** で合わせて、**決定** を押します。



4 : 曜日を **決定** で合わせて、**決定** を押し、完了です。



! 散水プログラム設定を行わない場合は、**決定** を数回押して、現在時刻表示にして下さい。

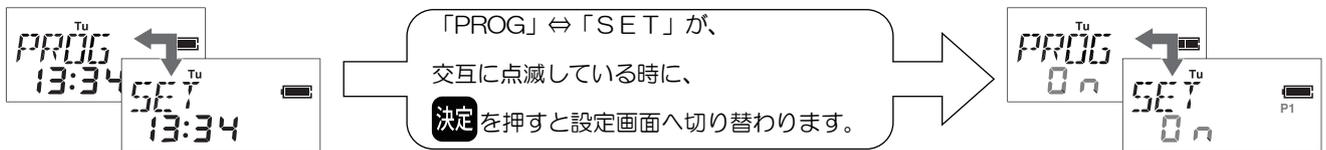
3. 操作方法

ii. 散水プログラムの設定 プログラム番号は順番通りでなくても可能です。

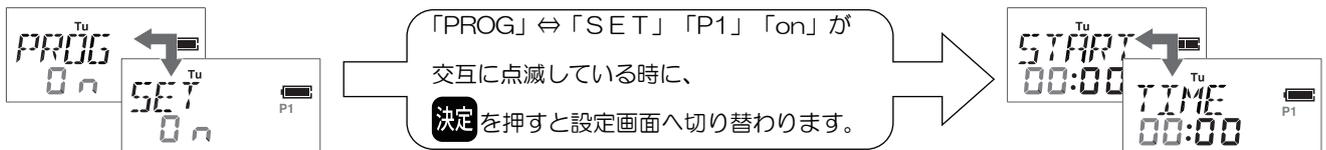


- 開始時間と散水時間を設定します。（完了時間の入力は不要）
- 1日1回～6回まで設定可能です。
- 設定が重複している場合は重複分がキャンセルされます。
- 各プログラムは順番通りでなくても作動します。
- 2回以上の場合には曜日、時間を各プログラムでそれぞれ設定します。
- 2016年7月より曜日設定方法が変更となりました。

1:  を2回押して「PROG」⇔「SET」が交互に点滅している時に、 を押します。

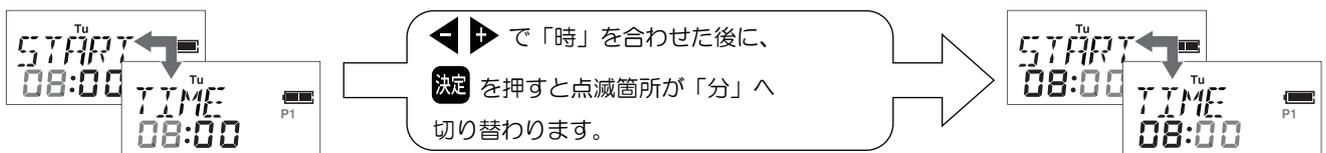


2:  を押して「P1」の設定を行います。

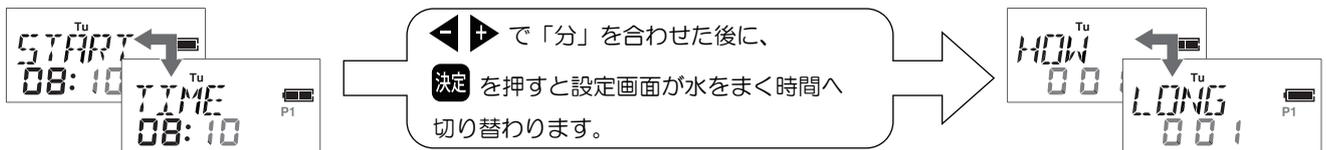


   で「OFF」を選ぶと設定なしになります。（散水プログラムを入力しない場合）

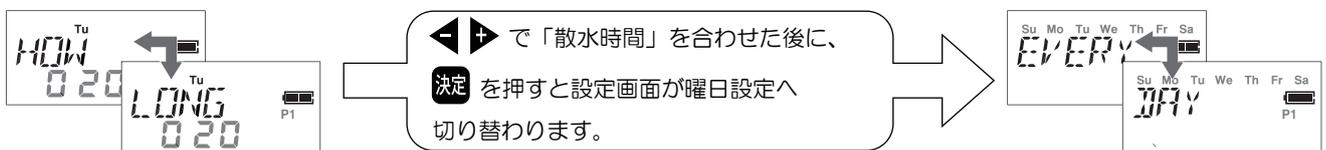
3: 時を   で合わせて、 を押します。



4: 分を   で合わせて、 を押します。



5: 散水時間を   で合わせて、 を押します。



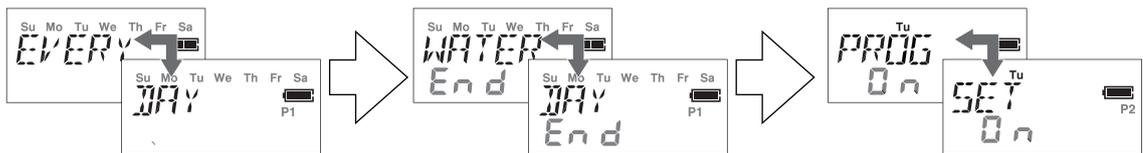
次ページに続く

前ページの続き

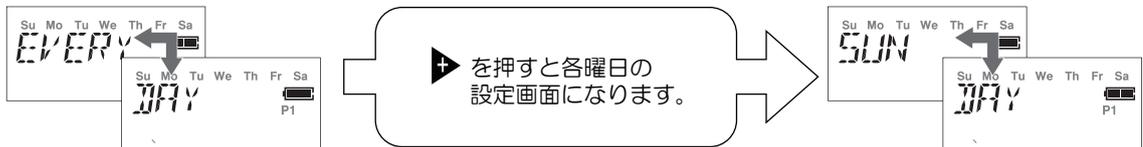
ii. 散水プログラムの設定

毎日
散水
の場合

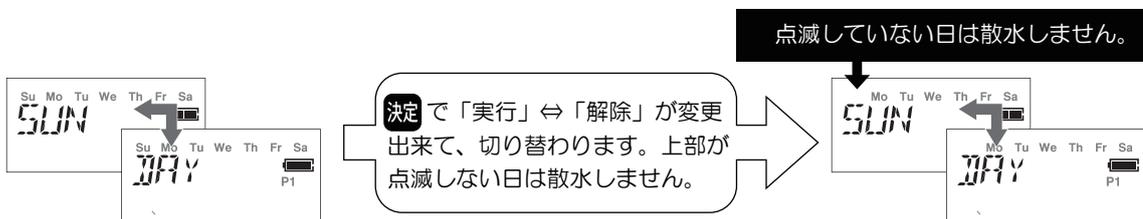
6 : 「EVERY」⇔「DAY」が交互に点滅している状態で **決定** を押すと、表示が「WATER」⇔「DAY」の交互に点滅になります、**決定** を押して、完了です。
※設定画面が「P2」へ切り替わります。

ご使用の前に
取り付け
操作方法

6 : 「EVERY」⇔「DAY」が交互に点滅している状態で **+** を押します。
以降は押すボタンによって、入力が異なります。



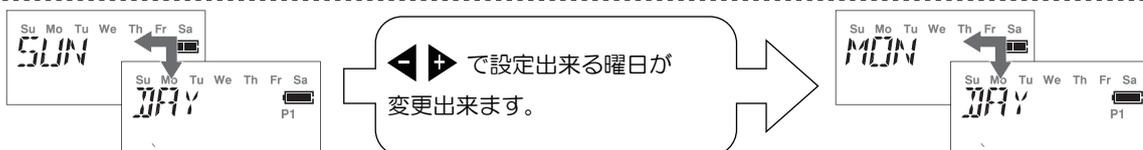
決定 : 「SUN」⇔「DAY」が交互に点滅している状態で **決定** を押す度に、
選択している日の「実行」⇔「解除」が切り替わります。
※最初は「SUN」=日曜日が表示されます。



⚠ 散水実行日が正しく設定されているかの確認は次ページの「散水プログラムの確認」で行って下さい。(入力が正しくないと週に1度も散水しない設定で登録されてしまいます。)

曜日
指定
散水
の場合

← + : 「SUN」⇔「DAY」が交互に点滅している状態で **← +** を押すと
設定出来る曜日が切り替わります。



「SAT」=土曜日の次まで進めると、「WATER」⇔「DAY」と「End」の点滅になります。「End」表示されている状態で **決定** を押すと完了します。



P1の設定が終わると最初に戻って、P2の設定となります。P6まで設定が可能です。P6まで順番に行くと、「DEMO」⇔「PROG」が交互に点滅し、散水プログラムの確認が行えます。6回分の入力が必要ない場合や散水プログラムの確認が不要な場合、**決定** を数回押して現在時刻表示にして下さい。

iii. 散水プログラムの確認

⚠ 散水プログラムが設定されていない場合は表示されません。

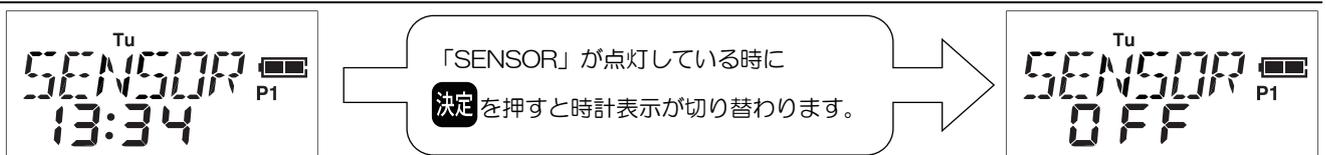
1: [決定] を3回押して「DEMO」⇔「PROG」が交互に点滅している時に、[決定] を押します。



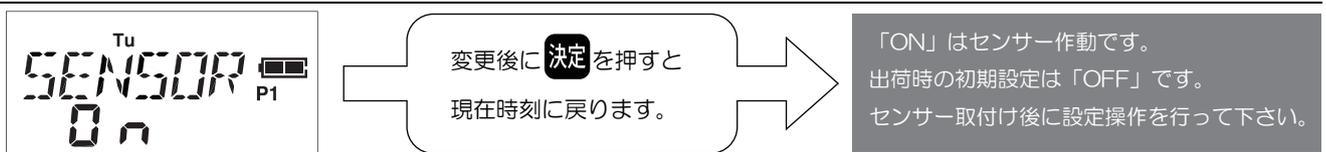
iv. センサーの設定

⚠ オプションのセンサーを取り付けていない場合は設定しないで下さい。
・センサーは当社指定の物をご使用下さい。

1: [決定] を4回押して「SENSOR」が点灯している時に、[決定] を押します。



2: [左] [右] を押して変更し、[決定] を押します。

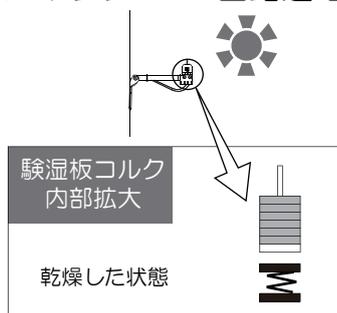


レインセンサーの仕組み

7ページも合わせて、ご覧下さい。

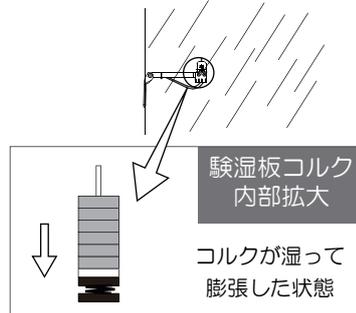
晴天の時

スイッチOFF=回路通電



雨が降ると…

スイッチON=回路遮断



験湿板コルクについて

験湿板コルクは消耗品です。膨張と乾燥を繰り返す内にコルク自身が劣化してセンサーの機能が正常に作動しなくなる場合があります。験湿板コルク内蔵のセンサーキャップのみの販売もしておりますので、取付工事業者や販売店などへお問い合わせ下さい。
(交換時期の目安は5年程度です。)
【商品コード：C10SW500】

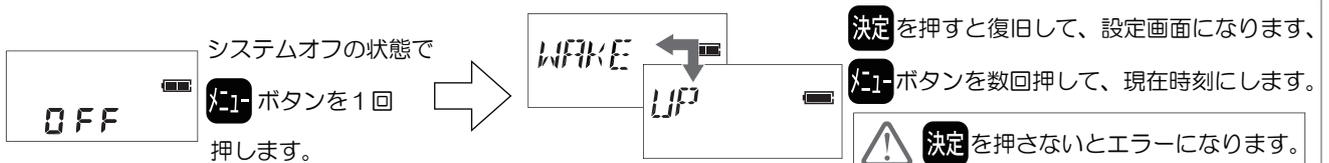
v. システムオフ【散水休止】

⚠ システムオフの間は
手動散水出来ません。

- 1 : **灯** を5回押して「TURN」⇔「OFF」が交互に点滅している時に、**決定** を押します。



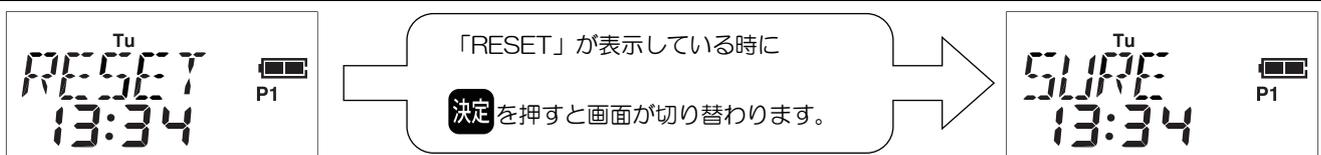
システムオフからの復旧手順



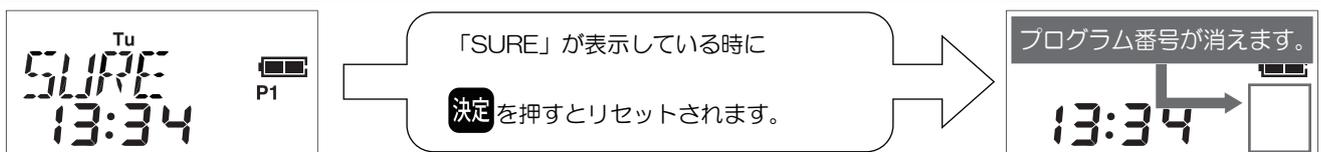
vi. リセット

⚠ リセットされるのは散水プログラムと
センサー設定です。

- 1 : **灯** を6回押して「RESET」が表示している時に、**決定** を押します。



- 2 : **決定** をもう一度押すとリセットされ、設定内容が消去されます。

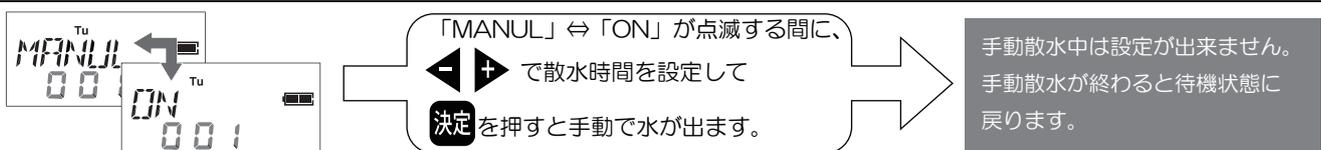


vii. 手動散水

⚠ システムオフの間は
手動散水出来ません。

- 1 : **手動** を押して「MANUL」⇔「ON」が交互に点滅している間に、

← **→** を押して散水時間を設定してから **決定** を押します。（カウントダウンが始まり散水されます。）



手動散水中にもう一度 **手動** を押すと「MANUL」と「OFF」が表示されて完了時間前に
途中で散水停止をして、現在時刻表示に戻ります。

冬期の水抜き手順

⚠ 冬期は凍結による破損防止のため、使用を中止し、水抜きをして室内に保管して下さい。

1：蛇口を閉めて、水を止めます。

散水中の場合は手動停止して下さい。

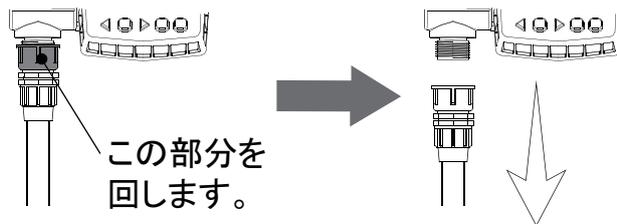
2：手動操作をして、電磁弁内部の水を抜き、システムオフの状態にします。

14ページ「手動散水」、「システムオフ【散水休止】」をご参照下さい。

3：電磁弁部品、下部の16mmアダプターを外します。

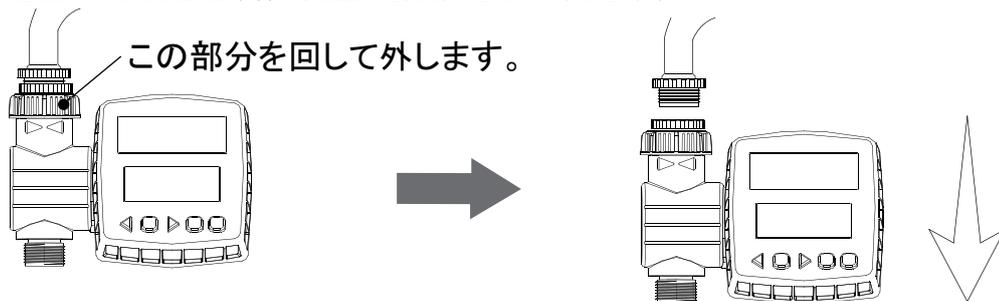
16mmアダプターのネジ部分を回して、ホースとコントローラーを取り外します。

取り外した際に水が噴き出る場合がありますので、ご注意ください。



4：電磁弁部品、上部のネジを外します。

上部のネジを回して、蛇口と本体（電磁弁部品）を取り外します。



5：電磁弁部品を逆さまにして、数回降って内部の水を抜きます。

本体を落とさない様にご注意下さい。

6：本体を室内の凍結しない場所で保管して下さい。

⚠ 取り外したホースの内部に砂などが入らない様に、端部をテープ等で保護して下さい。

水抜きからの復旧方法

1：操作盤面の電池残量を確認します。

電池残量が少ない場合は、直射日光の当たる場所で充電して下さい。
電池が無くなると自動散水されません。

2：蛇口と本体、ホースを取り付けします。

4ページ以降の「取り付け」の手順と、15ページの「冬季の水抜き」の手順をご参照下さい。

3：システムオフから復旧した後、蛇口を開け、試しに手動散水を行います。

14ページの「システムオフ【散水休止】」の復旧手順および「手動散水」をご参照下さい。

4：設定が正しく入力されているか確認して下さい。

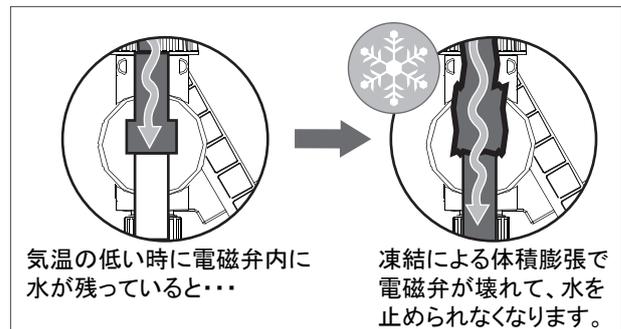
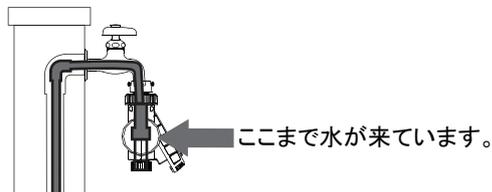
10ページ以降の「操作方法」を参照下さい。

冬季の使用について

簡易コントローラーは寒い時期にそのままにしておくと破損する事があります。
必ず蛇口からの取り外しと水抜きを実施し、室内にて保管して下さい。

凍結による破損の仕組み

水は簡易コントローラー内部の電磁弁まで来ており、通常は電磁弁が水を止めています。内部の水が凍ると体積が膨張して電磁弁が破損し、水が止まらなくなってしまいます。



商品仕様

サイズ	118×152×90	(単位：mm)
重量	380g	
電源	単3形リチウムイオン電池 1本使用【添付】 【指定の電池以外は使用しないで下さい。】	
充電時間 ※時間等は参考の数値です。	120分の直射日照で7日間使用可能 14日間充電で60日間使用可能	
設定時間	1分 ~120分	
設定回数	1回~6回	
設定曜日	曜日間隔指定可能	
給水接続口径	20A (電磁弁) 入：20Aメネジ【25Aも可】 / 水栓コネクター (付属) 出：20Aオネジ/16mmアダプター (付属)	

よくあるQ&A

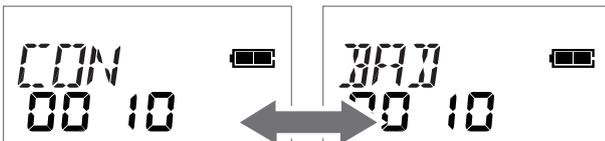
8ページもご参照下さい

①水が出ない

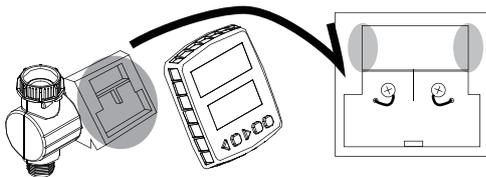
→まず手動散水操作をして、液晶表示を確認して下さい

交互に「CON」と「BAD」が表示される場合

原因：接触不良



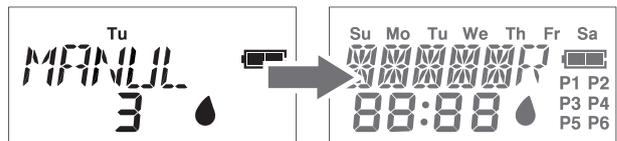
操作盤部品と電磁弁部品が正しく接触しておらず、外れ掛けている場合があります。
操作盤部品を奥までしっかり差し込んで下さい。
復旧しない場合は、以下の方法をお試し下さい。



電磁弁部品の金属ピンをマイナスドライバーなどで少し起こして、金属部分が接触するようにして下さい。
操作盤裏面の両面テープを貼って浮き上がらないようにして下さい。

初期画面に戻ってしまう場合

原因：リチウムイオン電池



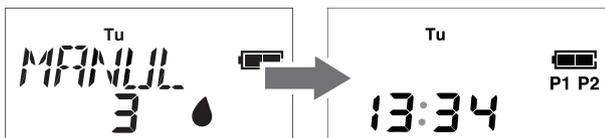
リチウムイオン電池が正しく取り付けられていません。
3ページを参考にやり直して下さい。
本体に直射日光が当たっていると電池が無い状態でも設定操作などは出来ませんが、水を出す事は出来ません。電池が取り付けられていない場合、太陽光パネルを隠すと液晶表示が消えます。



専用のリチウムイオン電池以外は
入れないで下さい。
万一電池を紛失した場合は
当社までご連絡下さい。

カウントダウン中に現在時刻へ切り替わってしまう場合

原因：回路内エラー



回路内でエラーが起きています。一度リセット操作をすると復旧します。リセット操作は14ページを参照して下さい。リセットをした場合は、入力済の散水プログラムは消去されてしまいます。お手数をお掛けしますが再度入力して下さい。

液晶は画面散水中の表示だが実際には水が出ない場合

原因：コントローラー以外



コントローラーは正しく機能している可能性があります。

- 蛇口、止水バルブが開いているか確認下さい
- 入り側のフィルターが詰まっていないか確認下さい
- 配管取付方向は上から下になっているか確認下さい



施工不備の可能性もあります。
設置業者様へお問合せ下さい。

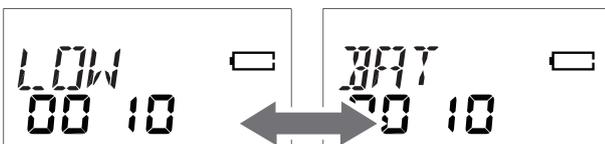
よくあるQ&A

8ページもご参照下さい

②液晶表示がおかしい

交互に「LOW」と「BAT」が
ずっと表示される場合

原因：電池の特性による物



上記の表示が出る程に、充電量が減り過ぎてしまった場合には通常よりも充電に時間が掛かる事があります。直射日光で丸2日程度当てないと作動しない場合があります。

凍結防止のため長期日陰に保管されていた場合や、出荷直後の設置時に起きる場合が多く報告されています。



液晶表示が全く出ない程に放電をしている場合は、電池自体が損傷している可能性がありますので、当社までご連絡下さい。

液晶全体が真っ黒になっている

原因：外気温が高過ぎるため



液晶は通電感知をして文字を表示させますが、全体の温度が上がり過ぎてしまった場合には全体が液漏れしたように黒くなる場合があります。

室温で2時間程度、冷却すると元に戻ります。繰り返し症状が出る場合は、設置箇所に日除けを設けて下さい。ソラクアは直射日光に当てなくても正常に稼働します。

<保証規定>

1. 取扱説明書、本体ラベルなどに記載された正常な使用状態で故障した場合、保証期間中は修理または同等品の提供をさせていただきます。
2. 保証期間内であっても以下の場合には有料となります。
 - ①取扱説明書、本体ラベルなどに記載された安全上の注意事項に反したご使用による故障及び損傷。
 - ②火災、地震、水害、落雷、その他天災・地変・公害・異常電圧・電波障害による故障及び損傷。
 - ③不適切な移動、落下などによる故障及び損傷。
 - ④給水系部品及び電磁弁の凍結による故障及び損傷。
 - ⑤各種の設定・角度変更等の調節作業、消耗部品の代金、及び交換。
 - ⑥本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入が無い場合、または伝票番号等の記載事項が書き換えられた場合
 - ⑦本書の提示が無い場合
3. 無償修理をご希望の場合、製品に本書を必ず添えて、ご持参またはご返送してください。尚、その場合の交通費、送料、梱包費等はお客様のご負担となります。
4. 製品の故障またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責任を負わないものとします。
5. 保証期間経過後の修理・交換は有料にて承ります。
6. 本書は日本国内のみ有効です。
7. 本書に明示した保証条件のもとで無償修理をお約束するものです。
したがって、本書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
8. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

<メモ>

製品保証書

本書は、本書記載の内容でお買い上げ日から規定期間内で保証する事をお約束するものです。下記にお名前、ご住所、電話番号を必ずご記入の上、故障内容を記したメモ等をつけて、製品に同封してください。保証規定については裏面をご参照ください。

<保証期間>

1年間

お買い上げ日 年 月 日

伝票番号 No.

お客様

お名前

電話番号

ご住所 〒

販売店様

会社名/担当者様

電話番号

ご住所 〒

販売店
ご担当者様へ

本書に、お買い上げ日、販売店をご記入の上、お客様へ製品と共にお渡しく下さい。万が一、伝票番号の記載漏れのあった場合は下記まで、ご連絡頂きます様お願い申し上げます。

お問合せ先

グローベン株式会社

電話番号 / 052-619-6788

所在地/〒455-0025

受付時間 / 平日 9:00 ~ 17:30

名古屋市港区本星崎町字南3998-31

※祝日、夏期休暇、年末年始を除く

個人情報の取り扱いについて

ご記載頂いたお客様の個人情報はお問合せ対応に必要な範囲で使用し、弊社規定に則り厳重に保管します。なお、個人を特定出来ない情報に関しては、サービス向上や製品開発などに利用させて頂く場合がございます。ご記載頂いた情報に誤りがある場合、弊社からご連絡できない場合があります。ご連絡頂いた個人情報は以下の場合を除き、第三者への開示、提供を致しません、お問合せ内容の修理、対応のために弊社関連会社や販売店様へ連絡する場合、機密保持契約をした外部業者に依頼する場合、法令などにもとづく場合。